



撮影：木下和弘



令和5年
11月7日(火)～12月3日(日)
(月曜日休み)
午前9時～午後5時 (入城は午後4時30分まで)

入場料無料

展示会場は無料
ですが、別途
尼崎城の入
城料が必要
です

懐かしの赤胴車・青胴車展

会場：尼崎城4階展示室

尼崎城で赤胴車・青胴車のパネル写真を中心に懐かしのヘッドマーク、プレート、行先司令器などのパーツを展示する「懐かしの赤胴車・青胴車展」を開催します。



11月19日の「はんしんまつり」の日に関連イベントを開催 (関連イベント協力：鉄道模型で遊ぼう会)

ミニ鉄道ジオラマ作りワークショップ



イメージ

午前11時、午後1時、2時、3時から30分程度。各回先着4人。材料費1,500円(車両模型はついていません)。別途尼崎城の入場料が必要。当日午前9時から尼崎城1階で整理券を配布。

11月19日の
イベント

鉄道模型運転体験



イメージ

午前9時～午後5時(受付は4時30分まで)、尼崎城5階で、阪神尼崎駅を通る阪神電車、近鉄電車、山陽電車などの鉄道模型の運転体験が楽しめます。

懐かしの赤胴車・青胴車展

11月7日(火)～12月3日(日) (月曜日休み)

午前9時～午後5時 (入城は午後4時30分まで)

会場：尼崎城4階ギャラリー

入場料無料

(展覧会は無料ですが、尼崎城の入城料【下参照】は必要です)

尼崎城の最寄り駅・阪神尼崎駅。ここでは、関西では珍しく阪神、近鉄、山陽の3つの鉄道会社の電車が通る駅でもあり、また名前の通り、尼崎を代表する駅でもあります。この尼崎駅周辺。かつての尼崎城は明治6年の廃城令で取り壊すことが決まり、翌7年には民間に払い下げられ、処分されました。その約30年後、明治38年、阪神電気鉄道がこの地に尼崎駅を設け、神戸～大阪間の営業を開始します。尼崎城と阪神電車。入れ替わるように存在し、どちらもこの地のシンボルとして尼崎で親しまれてきました。平成最後の年に再建された尼崎城。現在、尼崎城と阪神電車は、両者がそろって、まちの魅力を発信しています。

今回この尼崎城で、阪神電車の展覧会を開催します。阪神電車のイメージとして長く親しまれ、既に姿を消した特急・急行などの赤胴車。そして引退近く各駅停車の青胴車。今回、阪神電車現役社員が撮影した貴重な赤胴車・青胴車のパネル写真を中心に懐かしのヘッドマーク、プレート、行先指令器などのパーツを展示します。

また、はんしんまつりを開催する11月19日には、「鉄道模型で遊ぼう会」の協力で、「ミニ鉄道ジオラマ作りワークショップ」と尼崎駅を通る阪神電車、近鉄電車、山陽電車のNゲージを使った「鉄道模型運転体験」を開催します(表面参照)。ぜひ、お越しください!

協力：阪神電鉄運輸部、鉄道模型で遊ぼう会



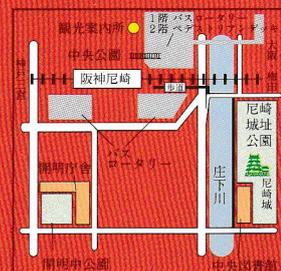
鉄道写真撮影：木下和弘



入城料 大人 500円
小中高生 250円
月曜日休城

会場○尼崎城

大坂夏の陣のあと、大坂の西の守りとして、元和4年(1618)に築城され、その後、廃城令で取り壊された尼崎城。平成31年(2019年)3月、当時の姿のまま再建されました。再現された尼崎城は四層の天守を持つ威風堂々たる構え。本格的な城郭には映像シアター、剣術体験コンテンツ、忍者やお姫様などの衣装体験、ギャラリー、展望エリアなどワクワクしながら、歴史を学び、体験して楽しめます。



詳しくは あまがさき観光局 TEL:06-6409-4946 FAX:06-6417-5146
尼崎城 TEL 06-6480-5646 FAX 06-6480-5746